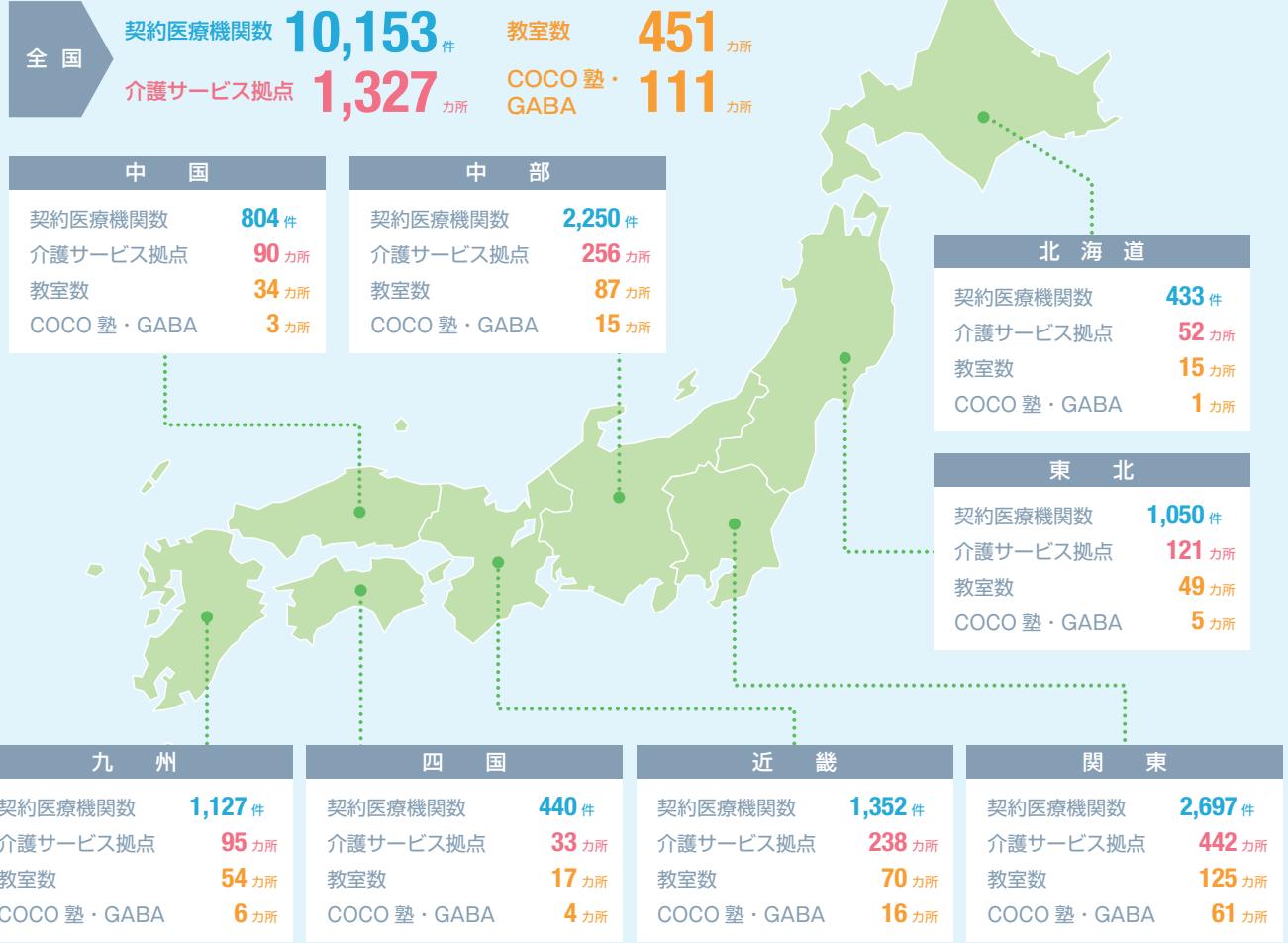


医療、ヘルスケア、教育。全国にひろがるネットワークで、安心・快適なサービスをお届けしています。



(2013年3月末現在)

▶ 介護の悩みや不安ご質問。お気軽にご相談ください。

▶ 教育講座の資料請求はこちらまでご連絡ください。

フリーダイヤル **0120-605-025**

フリーダイヤル **0120-555-212**

株主のみなさまへ
第41期 期末報告書
2012年4月1日から
2013年3月31日まで

強
私
に
た
し
た
い。
の
を、
私
た
ち
の
私
た
ち
の
私
た
ち
の



株主のみなさまには、
平素より格別のご高配を賜り、
厚く御礼申し上げます。



代表取締役会長
寺田 明彦



代表取締役社長
齊藤 正俊

第41期(2012年4月1日～2013年3月31日)のご報告にあたり、
ご挨拶申し上げます。

ニチイグループでは、長期安定成長を実現するべく、2012年4月より5カ年の中期経営戦略をスタートいたしました。

当期におきましては、ニチイグループの成長の要となる語学事業および保育事業への戦略投資を実行いたしました。

政府の成長戦略においては、「挑戦」「海外展開」「創造」をキーワードに、健康長寿社会を基盤とした医療・ヘルスケア産業のグローバル展開の推進や英語教育の強化、女性の社会進出支援等、日本経済再生に向けた政策方針が示されております。ニチイグループの戦略は、政府の成長戦略にも合致したものであり、これからの日本社会に欠かせないものであります。

語学事業では、全国各エリアにおいて語学事業基盤を構築するとともに、語学習得ニーズが高まる小学生から高校生までをメインターゲットに据えたCOCO塾ジュニアの展開準備を進めてまいりました。併せて、ニューヨーク大学プロフェッショナル学部との業務提携、留学支援会社「ヨーク国際留学センター」の設立等、世界規

模での語学教育体制の構築も進めております。

業績面では、売上高は、5期連続の増収、過去最高の売上高更新となりました。ヘルスケア部門においては介護サービス利用者数の増加により6期連続の増収となり、教育部門では、子会社GABAの期初からの売上寄与等により過去最高の売上高200億円台を突破いたしました。利益は、戦略投資の実行により減益となりましたが、医療関連・ヘルスケア部門は業務効率の向上、子会社のGABA、ニチイケアパレスの利益貢献がありました。語学事業につきましても、優れた成長性と収益性を実現できるものと確信しております。

第41期の配当につきましては、ニチイグループのさらなる成長を見据え、4期連続となる年間2円増配とさせていただきます。第42期におきましても、2円増配の年間20円を予定しております。

株主のみなさまにおかれましては、ニチイグループの挑戦にご期待いただき、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

業績・取り組みについて

売上高構成比率

売上高

営業利益 (△は営業損失)

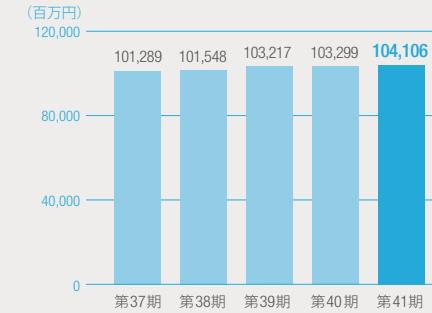
医療関連事業

医療機関の経営をトータルにサポート。



- 民間病院の新規契約数の増加により増収
- 引き続きスタッフのスキル向上により業務効率が高まったものの販管費の増加により減益
- 医療・介護連携、国際医療交流支援、経営分析サービスの拡充に注力

39%



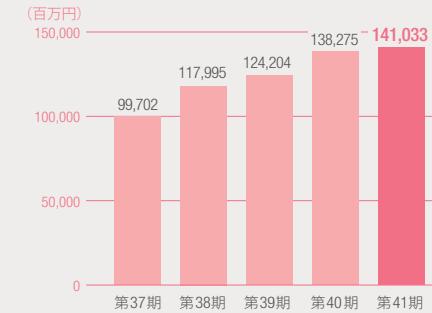
ヘルスケア事業

在宅系から居住系介護サービス、介護保険外サービスをトータルに提供。



- 各介護サービスの利用者数の順調な増加により増収
- 利用者数の増加に伴う拠点稼働率の上昇により、介護報酬改定の影響を吸収し、増益

53%



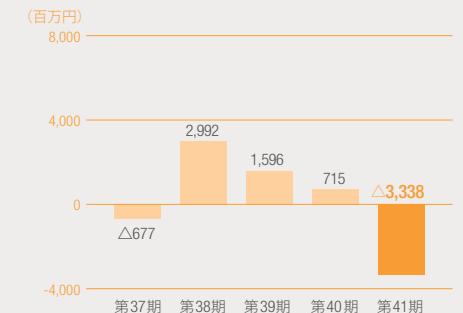
教育事業

医療・介護分野の優秀な人材の育成、輩出。グローバル人材の育成。



- 好調に推移する株式会社GABAの通り寄与や、ホームヘルパー講座の資格要件変更前の受講者数の増加により増収となり、過去最高売上高を更新
- COCO 塾の全国展開に伴う先行投資により減益

8%



※ 1 セグメント別売上高につきましては、外部顧客に対する売上高になります。 ※ 2 第39期よりセグメントごとの費用負担額の配賦基準を一部見直ししておりますが、第38期以前の営業利益につきましては、見直し前の金額を記載しております。

TOPICS

語学事業では、国内における地域密着展開と 世界規模の語学ネットワークの構築を進めてまいります。

「COCO 塾ジュニア」の展開スタート

子ども向け英会話市場の拡大を見据え、新ブランド「COCO 塾ジュニア」をスタート。全国のCOCO 塾スクールに加え、フランチャイズ、当社介護施設併設スクール等による効率展開を進めてまいります。COCO 塾ジュニアでは、幼児・小学生～高校生を対象に、学年相応の学習進度の中で使える英語の習得を目指すレギュラーコース（週1回・年間40回）や、海外留学を目指すインターナショナルコース（週2回・年間80回）、短期間に集中して学習することで希望のクラスに入るための早期レベルアップを目指すマンツーマンのラピッドコースをご用意しています。



レベル・目的に応じたカリキュラム と、グループ内の留学支援体制で、
未来に向かって羽ばたく 子どもたちをサポートします

ニューヨーク大学プロフェッショナル学部との業務提携契約締結

この度の提携により、本年10月開校予定のニューヨーク大学プロフェッショナル学部アメリカン・ランゲージ・インスティテュート (NYU-SCPS ALI) 東京校の運営を行うことになりました。COCO 塾ジュニア、COCO 塾などの語学事業との連携を図り、一貫した語学教育体制を構築してまいります。



主な特徴

レベルに応じた最適な学習ができる。
習熟度別レッスン

海外の大学への進学を本気で目指す。
高い目標設定 & 一貫した英語学習スタイル

英語圏の教育動画サイト
を活用した立体的な英語学習

生きた英語を学べる
オールイングリッシュの「世界基準」テキスト

「ヨーク国際留学センター」を開設

ヨーク国際留学センターでは、経験と知識の豊富な信頼のカウンセラーが、留学に係るさまざまな疑問について、何でも相談できる環境を提供しています。

また、留学の相談は学校等のアドバイスにとどまらず「留学を通して実現したい目標達成」のアドバイスも行います。



英語教育の強化に向け段階的な学習指導要領改定が実施されています

- 2011年度小学校高学年を対象に英語必修化
- 2012年度中学校における英語の授業時間数増加
- 2013年度～2015年度...高校における英語授業のオールイングリッシュ化

COCO 塾ジュニア・COCO 塾が株主優待プレゼントに加わりました !!

株主優待の選べるプレゼントに、「COCO 塾ジュニア・COCO 塾体験レッスン & 入会金無料チケット」が加わりました。この機会に是非ご利用ください。詳細は、「平成 25 年度株主優待のご案内」をご覧ください。

シンガポール クリニック経営の展開準備

シンガポールでのクリニック事業を展開するため、子会社「NICHII INTERNATIONAL CLINIC PTE. LTD.」を設立いたしました。当クリニックは、2013年7月、英語・日本語・中国語・インドネシア語の4カ国語で診療が受けられる日本人および外国人向けの総合診療クリニックとして、シンガポールの医療モール内にオープンする予定です。

語学事業の連携として、当該クリニックにおける医療従事者の研修受け入れや、医療英語習得支援サービスの開発・提供等により、グローバルな医療従事者の育成に貢献していきたいと考えています。



写真は改装前の待合室のイメージです

語学事業の今後の展望

2011年のGABA買収による語学市場の参入後、COCO塾の展開をはじめ、あらゆる年代のさまざまなニーズに対応する語学教育体制の構築を進めてまいりました。今後も留学支援体制を強化し、さらなるグローバルネットワークを構築してまいります。

そして、語学を中心とした教育事業と、医療関連・ヘルスケア事業のアジア・太平洋地域でのグローバル展開の融合により、企業価値の向上に努めてまいります。

● 中期経営戦略における教育事業戦略



ニチイの教育事業は あらゆる世代に グローバルに
ニチイグループ収益拡大戦略の中核を担う

医療・介護という公益性の高い事業を展開するニチイグループは、人々の生活を安心して、豊かにするサービスの創造に努め、企業価値を高めてまいります。

01 女性社員の積極登用

女性役員・管理職への積極登用を行っています。女性ならではのきめ細かい視点から、女性が社会進出する上で必要となるサービスの開発・提供に注力しています。

女性役員の比率

27.8%

(2013年6月26日現在)

女性管理職の比率

69.3%

※管理職：課長以上 (2013年3月末現在)

02 女性の社会進出支援～保育事業のご紹介～

ニチイの保育事業においては、直営保育園の運営から保育スタッフの派遣まで、幅広いサービスを提供しています。直営保育園ニチイキッズでは、COCO塾と連携して幼児向け英会話も順次導入しています。また、「地域に開かれた保育園」を目指し、高齢者とのコミュニケーション等、地域社会の中での子育て支援にも積極的に取り組んでいます。



03 介護人材育成

1996年6月からスタートしたホームヘルパー養成講座。現在までに109万人のヘルパーを養成してまいりました。

また、当社では、スキルアップを目的とした研修体制を有しており、質の高い人材育成に努めています。



ヘルパー養成数累計 **109**万人

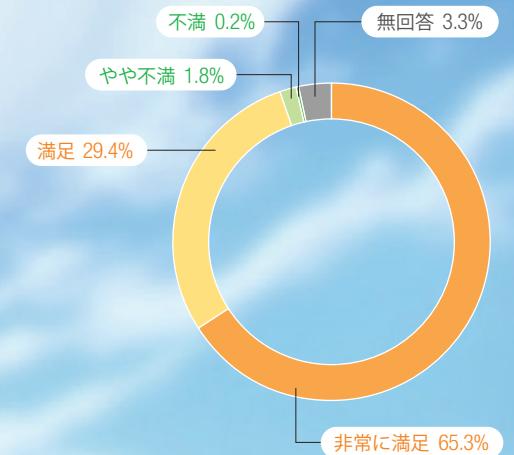
～当社ヘルパーの機転により、振り込め詐欺を未然に防ぎました～

川越市内の当社訪問介護拠点のスタッフがお客様宛ての振り込め詐欺を発見・通報し、詐欺被害を未然に防いだことがきっかけで、2013年2月、埼玉県川越市内の当社訪問介護拠点と川越警察署が「高齢者被害防止対策に関する協定」を締結しました。

今後は、協定に基づき、警察による介護スタッフへの防犯情報の提供やレクチャーの実施、当社スタッフによるお客様への注意喚起、介護サービスのお客様に対する詐欺等の犯罪が疑われる場合の相談・通報等、防犯への協力・連携の強化を図ってまいります。

04 顧客満足度調査

当社の介護サービスを利用されているお客様に、サービスやスタッフに対する満足度やご意見を年1回調査する「顧客満足度調査」を実施しています。調査結果とお客様からのご要望・ご意見は、各支店や各介護拠点にフィードバックし、介護サービスの向上や改善に役立てています。



顧客満足度

94.7%

本調査は、全国の介護拠点においてサービスをご利用のお客様を対象としており、無記名方式にて行いました。

※「非常に満足」「満足」を合わせた数値
※小数点第2位を四捨五入

今後も、多くのお客様や女性社員をはじめとする社員の意見を取り入れ、サービスの質の向上に努めると同時に、多様なニーズを反映し、生活支援サービスを中心とした新たなサービスの開発・提供を推進してまいります。

ホームページにて、各サービスの詳細な結果をご覧くださいませ。

ニチイ 顧客満足度調査

検索

売上高



当期純利益



営業利益



総資産・純資産



(単位：百万円)

連結損益計算書 (要約)	第40期 (2011年4月1日～2012年3月31日)	第41期 (2012年4月1日～2013年3月31日)	増減率
売上高	257,340	267,191	3.8%
売上原価	203,513	209,437	2.9%
売上総利益	53,826	57,753	7.3%
販売費及び一般管理費	42,154	49,012	16.3%
営業利益	11,672	8,741	△25.1%
経常利益	12,674	8,326	△34.3%
当期純利益	5,897	4,383	△25.7%

(単位：百万円)

連結貸借対照表 (要約)	第40期 (2012年3月31日現在)	第41期 (2013年3月31日現在)	増減額
流動資産	54,101	56,202	2,101
固定資産	103,714	110,416	6,702
流動負債	48,909	52,297	3,387
固定負債	51,464	53,067	1,602
総資産	157,816	166,619	8,803
純資産	57,442	61,255	3,813

(単位：百万円)

連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)	第40期 (2011年4月1日～2012年3月31日)	第41期 (2012年4月1日～2013年3月31日)	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,128	12,847	△3,281
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,217	△9,534	4,683
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,077	△4,146	△7,223
現金及び現金同等物の期末残高	8,741	8,028	△713

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

※詳細は当社ホームページをご覧ください

ニチイ IR

検索

配当について

株主のみなさまへの安定的かつ継続的な利益還元を基本方針とし、中長期的な視野での業績動向を勘案し、連結をベースとした配当政策を策定しております。

2013年3月期の期末配当金については、1株当たり9円の配当とし、年間で18円の配当となりました。

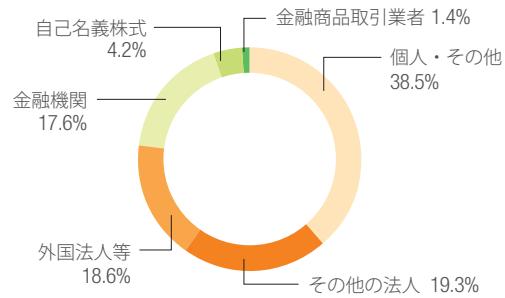
2014年3月期は年間20円の配当(2円増配)を予定しております。



株式の状況 (2013年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数	220,000,000 株
発行済株式総数	73,017,952 株
資本金	11,933,790,500 円
株主数	28,544 名

所有者別株式の状況 (2013年3月31日現在)



(注) 株式保有比率については、小数点第2位を切り捨てて表示しています。

大株主 (2013年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社明和	13,434	19.2%
寺田 明彦	9,962	14.2%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	4,235	6.0%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,717	2.4%
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,607	2.3%
日本生命保険相互会社	1,239	1.7%
ニチイ学館従業員持株会	1,168	1.6%
株式会社東京都民銀行	1,010	1.4%
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託みずほ銀行口再信託受託者資産管理サービス信託銀行株式会社	1,009	1.4%
HSBC BANK PLC-MARATHON VERTEX JAPAN FUND LIMITED	948	1.3%

(注1) 持株比率は自己株式(3,131千株)を控除して計算しています。
 (注2) 信託銀行持株数には、信託業務に係るものが含まれています。
 (注3) 持株比率については、小数点第2位を切り捨てて表示しています。

会社概要 (2013年3月31日現在)

商号	株式会社ニチイ学館	
所在地	東京都千代田区神田駿河台2丁目9番地 TEL: 03(3291)2121(代表) TEL: 03(3291)5637(広報部 IR 課)	
設立	1973年8月	
従業員数	15,998名(連結)	13,703名(単独)
事業所数	2 営業統括部 10 営業部 98 支店 12 営業所 1,273 介護拠点	※在宅系介護サービスから居住系介護サービスまで、当社介護事業における拠点の物件数を表示しています。

役員 (2013年6月26日現在)

代表取締役会長	寺田 明彦
代表取締役社長	齊藤 正俊
代表取締役副社長	谷治 一好
専務取締役	森 信介
常務取締役	寺田 剛

取締役	寺田 孝一	常勤監査役	乙丸 秀次
取締役	海瀬 光雄	監査役	大石 豊
取締役	木原佳代子	監査役	大島 秀二
取締役	井出 貴子	執行役員	伊藤 健三
取締役	黒木 悦子	執行役員	池田千恵子
取締役	辻本 裕昭	執行役員	平岡 靖宏
取締役	星野 清美	執行役員	山中 和彦
取締役	種元 崇子		
取締役	日下部智哉		
社外取締役	森脇 啓太		

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当基準日	3月31日
中間配当基準日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL: 0120-232-711(通話料無料)
同連絡先	
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
上場証券取引所	東京証券取引所(証券コード9792)
公告方法	電子公告 (http://www.nichiigakkan.co.jp/ir/notification.html)

お知らせ

株式に関するお手続き用紙のご請求について

株式に関するお手続き用紙(届出住所・印鑑・姓名等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書、名義書換請求書等)のご請求につきましては、上記株主名簿管理人にてお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

0120-244-479 三菱UFJ信託銀行 本店証券代行部

0120-684-479 三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部

通話料
無料

インターネットアドレス ▶ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。

